

令和2年4月7日

天龍中学校長 塩澤孝仁

## 保護者の皆様へ



新入生及び保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。

新2，3年生及び保護者の皆様、進級おめでとうございます。

職員一同、ご家庭や地域と連携し、お子様の望ましい成長のために全力で教育に当たりたいと考えておりますので、ご理解ご支援をよろしくお願い致します。

お子さんの学校での様子や予定は週末に各学年より出される学年通信にてお知らせしていきますので、ご一読ご確認いただきたいと思いますが、学校全体の内容など他学年の様子はなかなか知ることができないのが現状です。そこで、保護者の皆様だけでなく、村内外のより多くの方に学校全体の様子を知っていただくために、本年度も引き続き天龍中学校ホームページに“校長室より”としてお知らせしていきたいと思っております。ご家庭にも配布させていただきますのでご覧ください。お気づきの点等ございましたら、学校長（塩澤）までお気軽にご連絡ください。

### ～入学式での学校長式辞から 抜粋～

天龍中の学校教育目標は「自主・敬愛・練磨」です。そして、その目標を達成するために重点目標を『ひとりになれる ひとつになれる』として取り組んできています。

これから皆さんがこの目標のもと、天龍中学校の生徒として、確かな学力をつけ、社会に貢献できるようにするために三つのお願いがあります。

一つ目は自分を大切にすることです。

自分を見つめ自分を知り自分のよさを活かしていきましょう。常に自分なりの目標や課題をもって生活や学習に取り組み、自分の考えで課題を解決していこうとする生徒になりましょう。

二つ目は他人を大切にすることです。

一つ目の自分を本当に大切にできる人は、他人も大切にできるものです。まわりの人のよさを見つけ、そこから互いに仲間と高め合える生徒になっていきましょう。また、学校の仲間だけでなく地域の方の想いから学び、仲間や地域の方とともに答えを導き出せるようになりましょう。

三つめは笑顔を大切にすることです。

これから先の社会は、今回のコロナウィルス感染症の事でも分かるように、先の見えない、予想もつかない社会となってくると思いますがこのような社会の中で生き抜いていくためにも自分と向き合い、多様な考えを持った仲間とともに、答えを導き出していく力が求められます。ときに悩んだり苦しんだり困難や壁にぶち当たることと思いますが、夢と希望を持って常に笑顔で生活していけるようにしたいものです。私も天龍中学校一年生として皆さんに負けないように一緒に頑張りたいと思います。

さて、新二・三年生の皆さん、ご進級おめでとうございます。新入生の入学を待ち遠しく待っていたことと思います。新入生が天龍中学校の生徒として早く慣れ、天龍中の伝統を引き継いでいけるように、中学生としての生活の仕方や学習の仕方など行動で示してあげてください。

そのために大切なこととして二つ期待したいことがあります。一つは「プラス1」。今の自分より何か一つ出来ることを身につけられるようにしてみましょう。もう一つは「アウトプット」。分かったことやできたことを自分の言葉で表現できるようにしましょう。

新入生の保護者の皆様、本日は誠におめでとうございます。天龍中学校の大切な生徒として、また天龍村の宝としてたくましく成長していられるよう、職員一同、全力をつくして教育に当たって行く所存でございます。どんなことでも何なりとご相談いただき、一緒に成長を支えていきましょう。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

～後略

令和元年度末に転退職された先生方 ～お世話になりました。～

酒井 健次 校長先生	・・・	ご退職
若林 隆俊 先生	・・・	飯田市立鼎中学校へ
下里 洋平 先生	・・・	ご退職
Maxine Brodie 先生	・・・	ご退職・帰国

令和2年度 職員組織

本年もよろしくお願いたします。

校長：塩澤 孝仁 教頭：宮下 健治 教務主任：中島 博文					新任職員
事務主任：森本美智子 養護：岩崎奈津美 用務員：伊藤 照子					
1 学年	担任：白鳥京志 副担任：星野千尋				
2 学年	担任：滝澤千晶 副担任：林啓太				
3 学年	担任：青柳 佳 副担任：下嶋賢二				
(国) 滝澤	(社) 中島	(数) 白鳥	(理) 下嶋	(英) 林	中島博文 (豊丘中学校より) 白鳥京志 (高陵中学校より) シェンジター・ネジ ャット(トルコ共和国)
(音) 星野	(美) 山内	(体) 青柳	(技) 青柳	(家) 今井	

